

第 135 号

令和 5 年 7 月

ながお町かわら版

発行:長尾町自治会
住所:長尾町宅原 319-2
連絡先:長尾出張所
電話:078-986-2581

町の団体紹介

<http://www.nagao-fureai.net/jiti/kawaraban/>

神戸市北消防団 長尾支団

かわら版では順次、長尾町の各種団体を紹介していきます。



日頃、地域の防災にご協力頂き有難うございます。

現在、神戸市北消防団長尾支団は 105 名の団員で活動を行っています。火災はもちろんのこと、災害等から地域を守り、安全・安心な長尾町になる様、日々訓練しております。

＜自分達の町、長尾町と一緒に守って行きましょう。＞

活動の一部をご紹介します。

- ・夏季訓練や林野火災訓練、年末警戒
- ・幼稚園、児童館の避難訓練
- ・キリンビール神戸工場、ありまこうげんホスピタル等地域企業の避難訓練への参加
- ・北防火安全協会主催の市民救命士講習会にインストラクターとしての参加
- ・地域の防災福祉コミュニティと連携しての訓練
- ・その他の活動

また、長尾支団は第 1、第 2、第 3-1、第 3-2、第 4 分団と、地区ごとに分団を構え、分団ごとにポンプ点検、積載車点検等を行い、いざという時には出動できる様、日々活動しております。

＜自分の命は自分で守る。＞

昨今、異常気象の影響もあるのでしょうか、ゲリラ豪雨や大型台風による被害もよく聞かれます。また、何十年かの間に起こると言われている南海トラフ地震等、自然災害も心配されます。私達も何時起こるかわからない災害に備え、どう行動するかが求められています。

- 例えば
- ・避難場所、避難経路の確認
 - ・3～4 日分の水、食料の準備
 - ・ご近所で避難困難の可能性のある人へのお声がけ 等

事前に、家族や地域で話し合いをしておくことをお勧めします。また、地域の防災福祉コミュニティなどの訓練に参加するのも必要な事だと思います。

(追 記)

- ・長尾支団では、一緒に活動して下さる団員を男女問わず募集しております。
- ・兵庫県消防操法大会小型ポンプの部に来年（令和 6 年）、神戸市代表として長尾支団が出場予定です。夏頃から練習を開始します。



1. 17 参集訓練
および防災広報巡回



市民救命士講習会



神戸市消防団
小型ポンプ操法大会

長尾ふれあいのまちづくり協議会 委員長就任 ご挨拶



この度ふれまち総会で長尾ふれあいのまちづくり協議会委員長に就任致しました大江重治です。

これまでの経験豊富な諸先輩方の後任ということで、大きな責任を感じます。

皆さんご存知のとおりふれまち協議会は自治会、婦人会、福寿会、民児協、消防団他の町内各種団体で構成されております。その活動としては、ふれあい昼食会、茶話会等の地域福祉活動、文化祭、餅つき大会、とんど祭等の行事の実施、福祉センターの施設管理および清掃作業等があります。

また、長尾町公園の維持管理、町内の安全・安心を担う防災福祉コミュニティ活動等、どれをとっても町内の各種団体の協力が不可欠です。そして、施設利用、清掃作業等では上津台とも密接に関わっています。行政とは施設運営の交付金申請と報告等、緊密な連携が必要です。

以上のことから私に課せられた役目は、ふれまち協のスムーズな運営のため各種関係団体ときめ細かい連携・意思疎通を図ることと認識しています。とは言うものの、正直なところ町自治会長との二足の草鞋に不安な面もありますが、皆様のご協力を得て頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

簡単ですが就任の挨拶といたします。

大江重治

令和4年度 長尾町自治会 会計報告

令和4年度 長尾町自治会 収支決算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31)

(単位 円)	
区 分	金 額
収 入 総 額	3,870,337
支 出 総 額	2,492,645
差 引 残 高	1,377,692 次年度繰越金

【収 入 の 部】 (単位 円)

科 目	金 額	備 考
前年度繰越金	1,577,423	
分 担 金	2,000,000	7地区分担金
事 業 収 入	166,400	
グラウンドゴルフ大会	0	中止
町民運動会	0	中止
町民ゴルフ大会	86,400	縮小
新春の集い	0	中止
河川・道路清掃	80,000	神戸市助成金
雑 収 入	126,514	ゴルフ協会他
収 入 合 計	3,870,337	



【支 出 の 部】 (単位 円)

科 目	金 額	備 考
総 務 費	574,717	
会 議 費	42,939	
旅費交通費	16,000	
通 信 費	0	
消 耗 品 費	11,726	
印 刷 費	221,860	かわら版印刷費
負 担 金	30,000	連合自治会費他
慶 弔 費	0	
雑 費	30,600	広報誌配布手当等
電 気 代	11,593	
渉 外 費	209,999	
事 業 費	503,048	
慰 霊 祭 費	0	保留
敬 老 費	174,880	
成 人 式 費	9,000	
グラウンドゴルフ大会	0	中止
町 民 運 動 会	0	中止
町民ゴルフ大会	109,168	縮小
新春の集い	0	中止
河川・道路清掃	210,000	7地区助成金
団 体 負 担 金	414,880	
消防団長尾支団	0	保留
防犯協会	80,880	
保護司会	34,000	
民生委員	60,000	
婦人会	120,000	
福寿会	120,000	
身障者会	0	保留
予 備 費	1,000,000	7地区への還付
支 出 合 計	2,492,645	

久元市長来町 4月11日

4 月 11 日、久元喜造神戸市長が、公務多忙の中、視察のため長尾町内を訪問されました。

先ず訪ねられたのは、上上津地区で地元里づくり協議会と社会医療法人寿栄会とで連携して運営されている古民家再生プロジェクトの「ふれあいの里おくっちょ」です。久元市長は、地元役員から「『ふれあいの里おくっちょ』がコロナ禍を乗り越えて町内外の方の交流の場として利用されているほか、NPO とも連携し、周辺の田畑と一体となって東灘など都市の子供たちと農村交流の場になっている。」など、説明を熱心に聞かれました。そして、久元市長はそれらの活動を評価するとともに、今後とも古民家を含めた空き家の有効活用に向けた地域の取組みに期待を述べられました。

次に、久元市長は、今年 1 月に神戸歴史遺産の認定を受けた豊浦公会堂の旧雲禅寺由来の仏像や経典などの伝来物や、豊浦地区の数珠繰り資料などを視察されました。地元役員から、地域で大切に引継ぎ守られてきた経緯や現状についての説明を興味深く聞かれました。そして、久元市長は歴史遺産の認定も活かして、今後とも地域の手で守り伝えられていくことを望まれました。

**長尾オープングラウンドゴルフ大会 4月22日**

4 月 22 日、晴天の日曜日に「第 11 回長尾オープングラウンドゴルフ大会」が長尾町公園で開催されました。

過去、3 年間はコロナ禍のため中止となり、4 年ぶりの開催でした。山本北神担当区長様、北神区役の皆様にも参加いただき、総勢 79 名が各地区混成の 14 チームに分かれ、公園全面に設定された 8 ホールのコースを回り、チーム賞、ホールインワン賞を目指しながらも、久々の再会を喜び、競技を楽しみました。

キリンビール神戸工場様に協賛頂き、福寿会の皆様にはコース設定を、婦人会の方々には昼食のカレーライスと、ご協力いただき、無事、成功裏に終わることができました。

長尾町自治会は、今年度からはいろんな行事を復活させていく予定で、その最初の行事であるこの大会が成功裏に終わり、幸先の良いスタートが切れました。

今大会運営にご協力頂いた皆様、何よりも一番は参加して頂いた皆様のおかげです。

**長尾小学校の児童たち、田植え体験 5月29日**

長尾小学校の 3 年生、約 130 名が 5 月 29 日、有井地区で田植えを体験しました。

児童たちは、最初に前勝弘さん(田の所有者)に植え方を教わった後、全員が一度に出来ないため、数 10 名ずつのグループに分かれて次々と田んぼへ向かいました。入る前は「こわい」とためらっていたものの、膝近くまで入ってしまうと、次第に泥の感触を楽しむようになりました。昔ながらの手植えで手足を泥まみれにしながら、張られたロープの目印に均等にキヌヒカリの苗を植えていきました。



上上津地区への新規就農者のご紹介

昨年 7 月に西宮市に在住されているドーソン惇子さん (37 歳) が、神戸市農業委員会へ新規就農するための申請をされ、上上津の農業用地 1,140 m²を借り受けて夏・冬野菜やお米作りを始められています。

ドーソンさんが農業に興味を持たれ就農しようと思われたきっかけは、もともと自然や動物が好きで、自然の中で時間に縛られることなく、自給自足の生活ができれば幸せだと思っておられたことだそうです。以前はOLとして事務職のお仕事をされていましたが、前職場の同僚であった米国カリフォルニア州出身のご主人の理解も得て、念願であった就農の夢が叶ったと喜んでおられます。

新規就農者として認定されるのは容易いことではなく、実務経験が必要であったことから、農業の勉強をするため 1 年半ほど三田市や淡河町の農園やファームで修業され、農業の知識・技能を学んでこられました。今は借り受けによる就農ですが、近い将来は移住して農地も拡大し本格的にやりたいと意欲満々です。

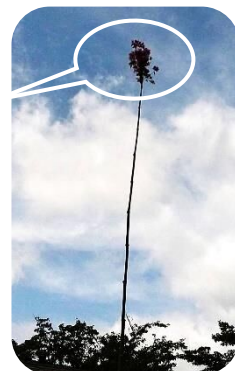
現在は、上津台の実家まで公共交通機関で来られ、そこから自転車で週 4 回程度畑に来て農作業に励んでおられます。農機具も所有されていないこともあり手作業で畑を耕し、畝を作り農作物を植え、また、お米の作付けも試みようとして頑張っておられます。長尾町にもこんな若い方が農業に興味を持たれ就農していただけることは大変喜ばしいことですよね！長尾町のみなさんもしどこかで見かけられましたら、お声がけしていただくとご本人も喜ばれると思います。



テントバナ 5 月 8 日 (旧暦の 4 月 8 日)

旧暦の 4 月 8 日に「テントバナ」という風習があります。

これは、まむしに噛まれないようにと長い竹の先にもちばなや赤い花をつけて井戸のはたに立てて拝む慣わしです。最近はずっかり忘れられてしまったようですが、皆様の地区ではどうでしょうか。



下上津お花見大会 4 月 2 日

4 月 2 日 (日)、下上津自治会主催のお花見大会が、熊野神社広場で開催されました。例年は 4 月 10 日前後の実施ですが、今年は統一地方選挙の投票日と重なるため、一週間早く実施しました。

コロナと桜の開花が心配でしたが、コロナは収束に向かっており、また桜の開花は例年より早く、当日は満開で花卉が少し風に舞っていました。

参加者も 50 人近くになり盛り上がり、最高のお花見大会になりました。長尾出張所の野々下所長さんも参加され、楽しいひと時を過ごされました。



おくやみ

〈有 井〉 春井 英子 さん (満 90 才) R5. 3. 14
 〈岩 谷〉 隅井 和雄 さん (満 89 才) R5. 4. 28
 〈上上津〉 林 弘 さん (満 76 才) R5. 5. 8

編集後記

最近、マスクをする人が減ってきてはいるものの、周りの様子を見つつ対応を考えている状況。花粉症の娘や接客業の息子もマスクはまだ必要…。いつまで、マスクを買い続けるのやら。まだまだ、コロナ前には戻れないですね。

(H. N)